みはまネットの活動　～地域防災～

6月の政治カフェ（6/15）

地域防災計画について・・危機管理課の職員を講師に招き勉強会をしました

3.11以来、地震・津波に加えて、美浜区では液状化の問題、更には帰宅困難者など、「地域防災計画」が見直されたことについてのお話を聞きました。

今年３月に配布された「津波ハザードマップ」の見方や、南関東直下型地震の場合、東京湾の入口で10ｍの時には、美浜区の津波高が2.5mと予想される事、津波到達に50分かかる事など説明がありました。

災害時の要援護者[65歳以上の独居者・介護度３以上の人・重度障害者]の支援体制の必要性も強く感じました。（真砂　田平）

7月の政治カフェ（7/20）

避難所運営に取りくむ
幸町団地自治会長の長岡さんのお話

震災時には、住民の避難所として学校体育館が重要ですが、幸町団地自治会では、避難所運営委員会を立ち上げ、市から体育館のカギも預かり管理も委託されています。５か所の避難所があり、住民はどこへ行っても良く、統括本部を置いて全体の連絡を取り合いながら運営する方針だそうです。

避難所開設の訓練もすでに２回行い、特に中学生に参加してもらっているのが特徴で、中学生は地元で育ち地域に詳しい、体力もあり充分頼りになる、というお話でした。訓練を重ねる中で、要支援者への対応や、女性の力の活用なども課題として行きたい、との事です。

これから徐々に各地域でも体制が整ってくると思われますが、参考になるお話をたくさん伺うことが出来ました。（磯辺　森山）

9月の政治カフェのお知らせ

9月21日（土）15：30～17：00
「子どもがガンになるということ」
講師：井上富美子さん
（NPO ミルフィーユ小児がんフロンティアーズ理事長）

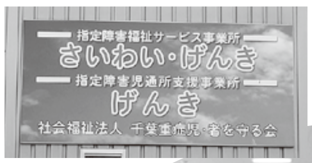
災害時に障がい児・者・家族が望むこと

指定障害福祉サービス事業所「さいわい・げんき」は、障害が重くても「地域のなかで共に生きる」を合言葉に立ち上げた９年目になる通所の施設です。

地震などの災害時にどうすれば不安が少しでも減るのか伺いました。

- **要援護者の名簿を平常時でも自治会などが持つ。**
  現在は消防・区役所・民生委員しか把握していません。日頃から地域で認知されていないと、いざという時に役には立ちません。
- **どんな障害を持っているか誰にでも分るカードが欲しい。**
  いつ・どこで災害に遭っても適切な支援を受けられるように。
- **被災場所に近い福祉避難所に、先ずは行きたい。**
  2013年4月末で拠点的福祉避難所として高齢者施設91か所、障害者施設29か所を指定

（高浜　佐々木）



～食育サークル～　ぽれぽれ　報告

6月7日（金）は、毎年好評の「ママのためのヨガ」でした。

初めての方も加わり、参加者11名、託児４名。今日ばかりは子どもと離れてママ一人で90分、思いっきり体を伸ばし、心もいっしょにリラックスできました。

その後のティータイムでは、議会報告も交え、情報交換などをして、楽しいひとときを過ごしました。講師の樫尾さんによる、無理せず、ゆったり体を動かすヨガを、もっと開いて欲しいという声が何人かから聞かれました。

（高洲　古谷津）

～次回のぽれぽれ～

＜連続講座＞ 産後ママのためのほっとタイム

日　時：[STEP1]10月18日(金)、[STEP2]11月15日(金)の連続講座　両日とも10：00～12：00
場　所：稲毛海岸駅前マリンピア隣接　ベイマークスクエア内カルチャーハウス（予定）
参加費：各1,000円（当日使用するオイル代込み）
対象者：生後２ヶ月からハイハイまでの赤ちゃんとそのママ（先着15組）
講　師：公益社団法人誕生学協会認定　誕生学アドバイザー・産後教室講師　渡辺忍

STEP１　**【産後ママのための誕生学Ⓡ＆ペアレンティングタッチ（ベビーマッサージ）】**

★誕生学Ⓡとは？
いのちのストーリーをやさしくロマンチックに伝えます。「生まれてきたことがうれしくなると、未来が楽しくなる」をコンセプトとした「命の力を伝える」ライフスキル教育プログラムです。素敵ないのちの始まりのストーリー、母としてだけでなく、おなかの赤ちゃん自身のスゴイ**力**についても知ることで、これからの育児が益々幸せなものになります！ご自分の出産も振り返りながら楽しい時間を過ごしましょう。

STEP2　**【ペアレンティングタッチ（ベビーマッサージ）＆幸せビジョンシート】**

★１年後と５年後の私をイメージするワークショップです。日々の育児についてシェアしながら、産後のストレスマネジメントについて考えてみませんか？

ネット会員募集中！ 年会費1500円　郵便振替00170-7-180047　市民ネットワークみはま

防災アンケート

突然起こる大地震は、誰にとっても不安なものです。東日本大震災でも美浜区で家が傾いたり、ライフラインが機能しなくなり、不自由な生活を余儀なくされた方がいました。近い将来予想される大地震への備えに不安はありませんか。

みはまネットでは今年度の活動に防災をテーマにしています。アンケートを実施し、皆さまの意見をお聞きしたいと思います。ご協力をお願いします。はがきの場合はお手数ですが、切手を貼って投函ください。FAX　(278-5005) やメールでも大丈夫です。

防災アンケート

○で囲んでください。

①震災後、あなたのお住まいの地域や自治会などで防災に対して変わったことはありましたか
Ａ　自主防災会等が出来た　　Ｂ　防災会の活動が活発になった
Ｃ　何も変わらない　　Ｄ　知らない（分らない）
具体的な事柄があったらお書きください
（　　　　　　　　　　　　　　　　）

②防災行政無線についてうかがいます
Ａ　よく聞こえるし言っている事も分る
Ｂ　聞こえるが何を言っているのか分らない
Ｃ　よく聞こえない　　Ｄ　ある事を知らない
（　　　　　　　　　　　　　　　　）

③伝言ダイヤル（１７１）をご存知ですか
Ａ　使ったことがある　　Ｂ　知っているが使ったことがない
Ｃ　知らない

④津波のハザードマップを市で作成配布しましたが
Ａ　持っている　　Ｂ　見たことがある
Ｃ　知っている　　Ｄ　ある事を知らない

その他に防災について不安な事や意見があったらお書き下さい。
（　　　　　　　　　　　　　　　　）

お差し支えなければ、ご住所とお名前をお願いします。
ご住所
お名前